

## ハリギリモンキハバチ (仮称)

夏にハリギリの葉を集団で食べるイモムシ (幼虫) 。 最大長25mm。 体は灰色、 下側は黄色。

まれに多発することがある。



1. 幼虫, 中齡, 体長9mm. 1993/8/10.



2. 1の遠景.

新得町, 庭のハリギリ.



3. 雌成虫, 体長11mm. 1を飼育.



4. 被害枝, 1994/7/30. 新得町, 庭のハリギリ.

【学名】 *Conaspida murotai*

【分類】 ハチ目 (Hymenoptera) , ハバチ亜目 (Symphyta) , ハバチ科 (Tenthredinidae)

【分布】 北海道, 本州.

【生態】

宿主: ハリギリ.

年1回発生. 幼虫は7月にみられる (写真の幼虫は8月に発生したが, 撮影した1993年が異常な冷夏のため発生が遅れたと考えられる) . 7月末頃には地面に降りて落葉中で黒い繭を作る. 繭内で越冬する.

【被害と防除】

写真に示した個体群が撮影の翌年1995年に多発し, 庭の若いハリギリ数本を丸坊主にした. 多発は1年で終わった. また, 被害木が枯死することはなかった.

幼虫集団をみつけたら取り除く。

北海道立林業試験場・緑化樹センター

ハリギリモンキハバチ habachi/harigiri/  
kaisetu.htm

「文章」 原秀穂, 北海道立林業試験場, 2001/8/21.

1yochu.JPG, 1yochu2.JPG, 1seichu.JPG, higai.JPG

「写真1～4」 原秀穂, 北海道立林業試験場, 1993-1994.